

SETUP GUIDE

設置手順書 組立編

60V/65V/70V型 xSync Board

【標準スタンド T-K5110】

Ver.1.2

《該当機種は以下のモデルです》

- CBS-SHC60H4/H4CL (モニターはPN-C605B)
- CBS-NDS65H4/H4CL (モニターはE651-T)
- CBS-SHC70H4/H4CL (モニターはPN-C705B)

* 組み合わせるスタンドは「T-K5110」です。

最新の手順書は下記サポートページを参照ください。

WEB公開される[サポートページ]には本製品のマニュアル、バージョンアッププログラム、修正プログラム、設置手順書等が掲載されています。

最新の手順書が掲載されている場合は、必ず該当の手順書に沿って作業を実施してください。また、バージョンアッププログラム、修正プログラムが掲載されている場合、該当するプログラムをダウンロード後、付属する適用手順書に沿って作業を実施してください。

【サポートページ】

<http://xsync.vcube.com/support/>

2018年 1月 4日

■ 注意事項



警告

本手順書は設置業者向けに作成されているものです。十分な技術、技能を有する専門業者が据付けを行う事を前提にしております。



作業員二人以上で行う必要のある項目があります。

作業は周りに子どものいない場所で行ってください。

据付け・取付けの不備、誤使用、改造、天災などによる事故・損傷については、弊社は一切責任を負いません。

弊社の供給した部品以外の不具合により発生した損害に対しては、弊社は一切責任を負いません。

本システム構成品についての詳細は、各製品に付属の取扱説明書をご覧ください。

各製品付属の取扱説明書に記載の注意事項も合わせてご確認ください。

■ 図記号の意味

■ 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています（下記は絵表示の一例です。）



気をつけていただきたい「注意」内容です。



してはいけない「禁止」内容です。



必ず実行していただきたい「指示」内容です。

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を、無断で他に転載することは禁止されています。
- (2) 本書の内容は、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容は万全を期して作成しておりますが、万一、ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。

■ はじめに

事前に準備するケーブル類

設置環境に合わせてご用意ください。

※EPD延長ケーブルキットを使用する場合は
後のページを確認してください。

	品名	チェック
1	RGBケーブル	
2	オーディオケーブル (ディスプレイ側ステレオミニ3.5Φ)	
3	HDMIケーブル (上記1,2の代用とすることも可)	
4	OAタップ (3Pの3個口以上) *注1 MR7906TJ5同等以上品	
5	ケーブルバインダー 5本以上 延長ケーブルキットを使用してケーブル を延長する場合は現場に合わせて準備し てください。	
6	3P→2P L型変換アダプター	

*注1: システム電源供給用のコンセントを設ける場合
にはインジケータ付きのOAタップを推奨します。

必要工具・用具

設置にあたって必要な用具は下記の通りとなります。

1	結束バンド	ケーブルのスタイリング用	
2	メジャー (定規等)	EC取付け、他	
3	カッターナイフ	開梱用	
4	ぞうきん	掃除用	
5	掃除機	掃除用	
6	乾いた布	ディスプレイ清掃用	



ディスプレイ面の清掃はディスプレイの取扱説明書に従ってください。



カッターナイフを使って開梱する場合、商品に傷つけないように注意してください。

梱包内容の確認

構成品は下記の通りとなります。

※オプション品 : (1)表示

1	タッチディスプレイ	1	
2	キャリアブルスタンド	1	
3	ユーティリティソフトウェア CB-Link SV or xSyncClassroom	1	
4	クイックマニュアル(CB-Link SV時のみ)	1	
5	イージーコントローラー	(1)	
6	延長ケーブルキット	(1)	
7	スキャナカメラ	(1)	
8	パソコンAVケーブルキット	(1)	

【納品物を確認してください】

■ 組立て手順の確認



-----以下の手順と指示に沿って作業を進めてください-----

組立手順書(本書)の作業手順に従い、また個々の機器の取扱説明書やセットアップマニュアル等を参照、注意事項を確認してください。尚、最新の設置手順書・マニュアル・修正プログラムを確認し、必要に応じてダウンロード、適用してください。

■STEP 1: キャリアブルスタンドを組立てる

.....本書の該当ページを参照。「T-K5110」の取扱説明書も参照のこと。

* システムの標準の高さ調整が必要な場合には顧客に事前に確認願います。

■STEP 2 : スタンドへディスプレイを取り付ける

.....本書の該当ページを参照

設置高に留意してモニターを、スタンドへ取り付けます。

(注)ペントレイは、ディスプレイをスタンドに取付けた後で付けます。

■STEP 3 : イージーコントローラーを取り付ける

.....本書の該当ページを参照

* イージーコントローラーの標準の取り付け位置は画面右側です。
顧客希望を事前に確認してください。

■STEP 4 : 結線作業

.....本書の該当ページを参照

■STEP 5 : 仕上げ作業

.....本書の該当ページを参照

結線のスタイリングやシール貼り作業、リモコンに電池を入れる等の作業を行います。

■STEP 6 : 組立て工程のまとめ

・ディスプレイの設定を行う

* 詳細な設定は、各ディスプレイの取扱説明書をご覧ください。

・付属品の確認を行う

・「チェックリスト」項目の確認を行う

本書に付属の「チェックリスト」中の各項目を確認してください。

・ソフトのインストールを行う

別途用意されている設置手順書インストール編を参照してください。

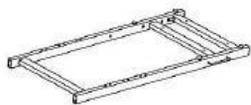
STEP.1 キャリアブルスタンドを組み立てる

1. キャリアブルスタンドの開梱

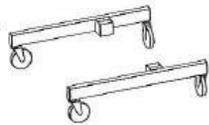
カッターナイフでテープを切断し段ボールを開梱します。(スタンドに傷をつけないように注意してください。)

2. 構成部材の確認(T-K5110)

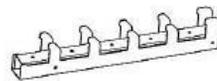
構成部材 (組立の前にご確認ください)



フレーム・・・1個



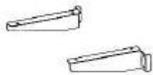
脚ベース・・・LR各1個



モニタアングル・・・2個



棚板・・・1枚



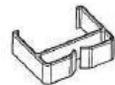
アングル・・・LR各1個



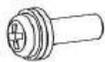
ペントレー・・・1個



配線受け・・・1枚



配線ガイド・・・2個



バインドコネジ(M6-15)・・・26個

セムスネジ
M8-20 4本



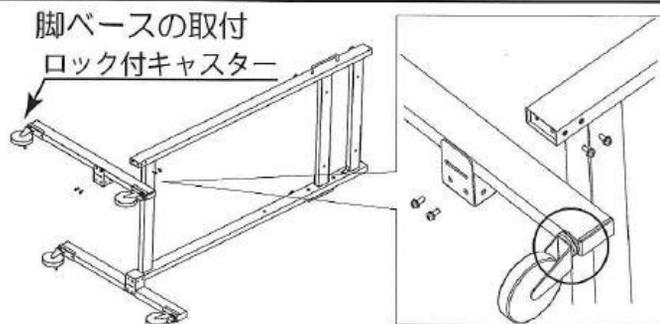
落下防止用 鍋コネジ(M6-50)・・・4個



シールセット



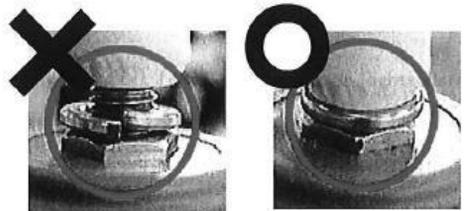
3. 脚ベースの取り付け



※脚ベースの左右を間違えないように注意してください。

※脚ベースはフレームよりも外になるように取付けてください。

※脚ベースは「ロック付きキャスター」が前になります。



組立前に脚ベースのキャスターにゆるみがないことを確認してください。



各ボルトを締め付け、しっかりと固定します。ボルトの締め付けについては安全確保のため、強固に締め付けてください。

STEP.1 キャリアブルスタンドを組立てる

4. 脚ベースの取り付け

! パーツの左右を間違えないように注意してください。

① フレームを横向きに立ててください。
梱包箱の段ボールを厚めに折りたたんでハンドルを避けるように下に敷くなどし、ハンドルに負荷がかからないようにしてください。

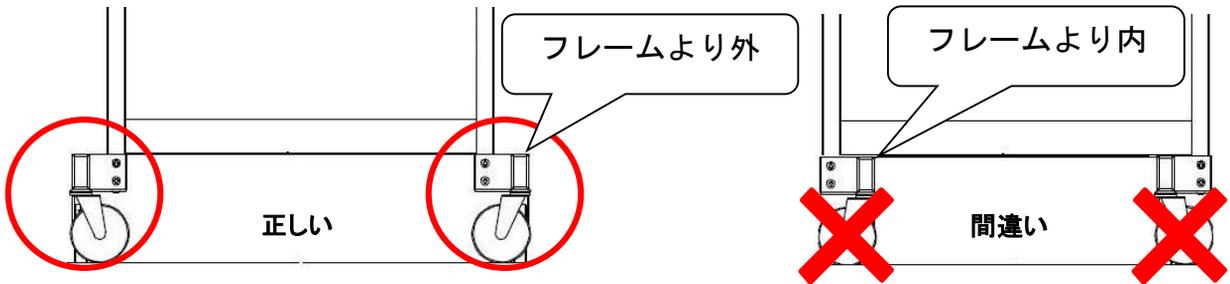
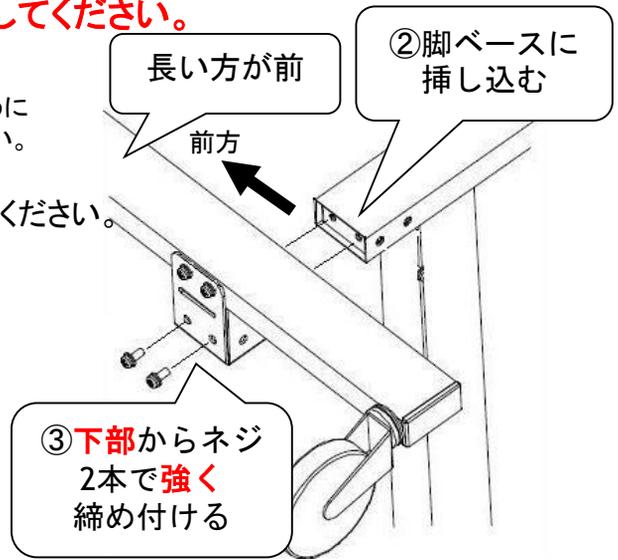
② 脚ベースのフレーム受部にフレームを差し込んでください。
脚ベースを1つずつ取り付けてください。
脚ベースの左右を間違えないように注意してください。

③ 下部からネジ2本で締め込む
下部2ヶ所をバインドコネジで締付けます。

④ 反対側の脚ベースも同様に取り付けてください。

⑤ 下部4本のネジに**ゆりみがないことを確認**してください。

⑥ 脚ベースの左右を間違っていないか確認してください。
スタンドを普通の状態に立て、**脚ベースがフレームから出ていることを確認**してください。

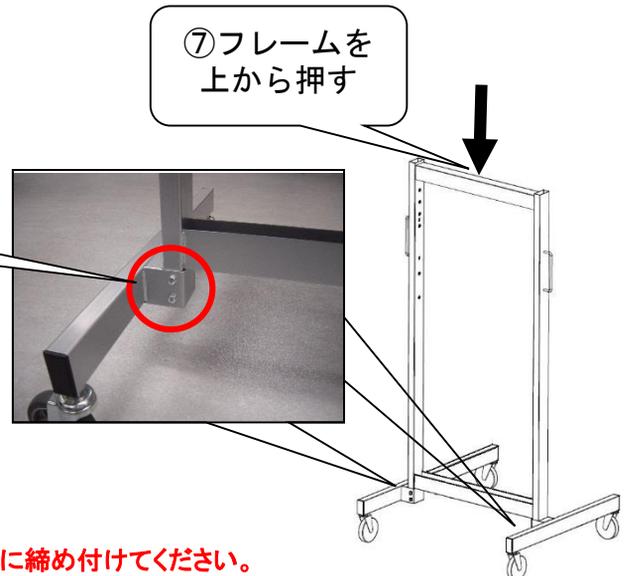


⑦ 1名がフレームを上から床へ押してください。

⑧ 1名はキャスター4つが均等に接地していることを確認しながら4本のバインドコネジを締め付けてください。

⑧ 左右各2本のネジを締め付ける

⑨ 更に背面4本のネジを締め付け、**緩みがないことを確認**してください。



ネジの締め付けについては、安全確保のため、強固に締め付けてください。

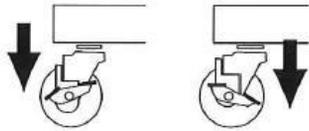
STEP.1 キャリアブルスタンドを組み立てる

5. 棚板の取り付け

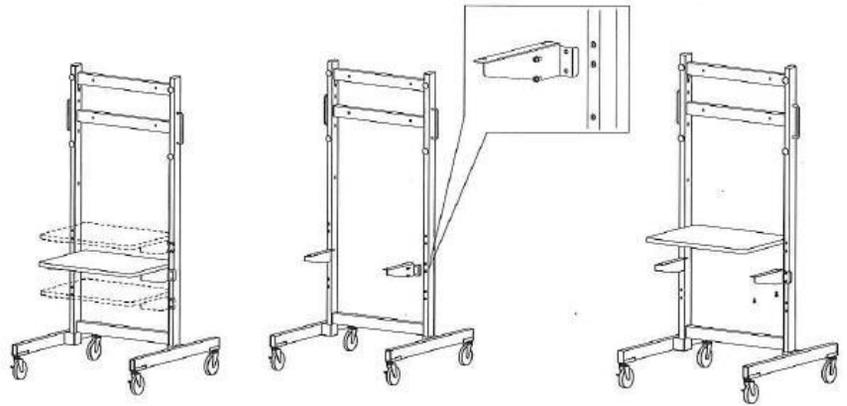
棚板の取付

❗ キャスターをロックする

キャリアブルスタンドが不用意に動かないように必ずキャスターのロックレバーをON側に押しつけてロックしてください。(手前の2個)



ON側を押すとロック OFF側を押すと解除



❗ 各ボルトを締め付け、しっかりと固定します。ボルトの締め付けについては安全確保のため、強固に締め付けてください。

6. ペントレー、配線受けの取り付け

ペントレー、配線受けの取付



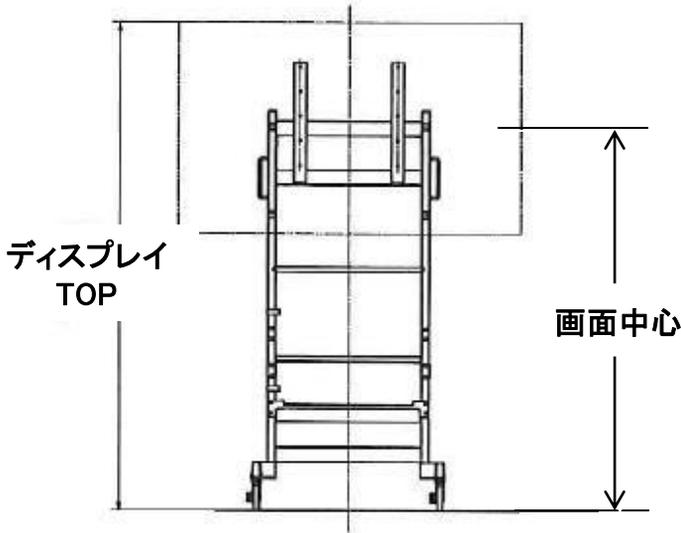
❗ 各ボルトを締め付け、しっかりと固定します。ボルトの締め付けについては安全確保のため、強固に締め付けてください。

STEP.2 スタンドヘディスプレイを取り付ける

1. キャリアブルスタンドの機能

- ❗ ディスプレイの高さと棚の取付高さは、各々3~5段階の設定が可能です。必ずお客様の要望を確認してください。
- 🚫 傾斜設置はできません。垂直(0°)設置のみ可能です。

■スタンドに掛けた時のモニター高さ



* モニターアングルの取り付け位置により、高さが下表のように変わります。取り付け位置については、次ページ以降を参照してください。

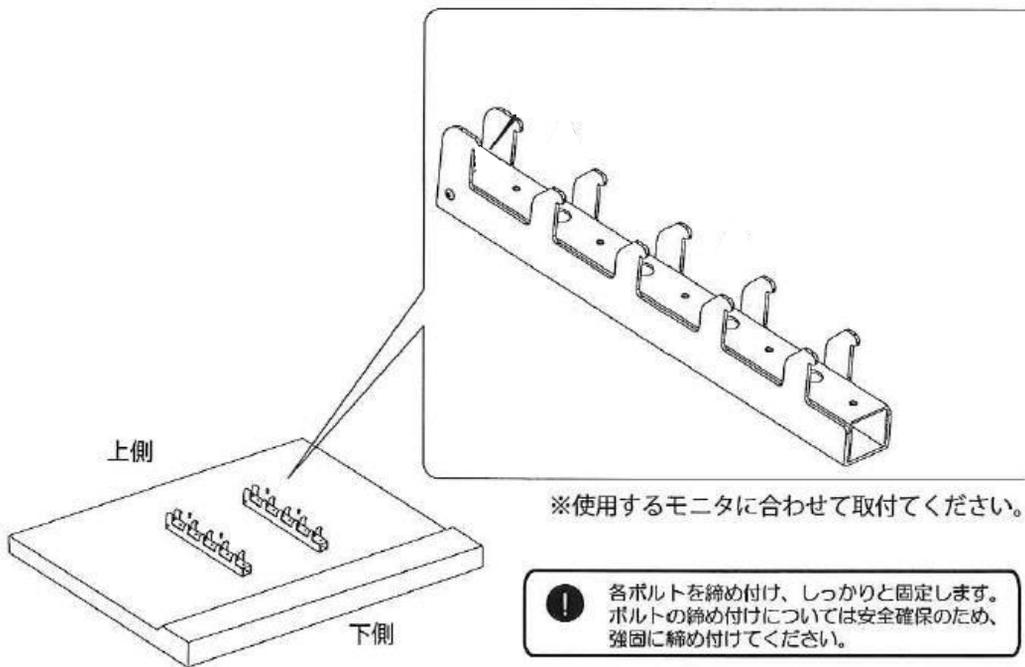
スタンド型番 : T-K5110 スタンド脚部寸法 : 幅780mm x 奥行き800mm

型番		ディスプレイ幅(mm)	高さ調整	質量 (kg)	
電子黒板システム	使用ディスプレイ			スタンド	全体
CBS-SHC60H4/4CL	PN-C605B	1422	5段階	30	74
CBS-NDS65H4/4CL	E651-T	1489	3段階	30	75
CBS-SHC70H4/4CL	PN-C705B	1635	3段階	30	93

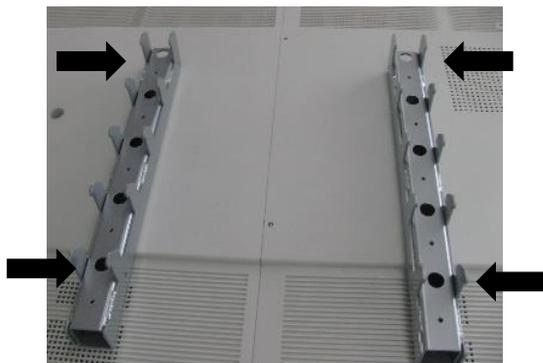
型番		高さMax. (mm)		高さMin. (mm)	
電子黒板システム	使用ディスプレイ	ディスプレイ TOP	画面中心	ディスプレイ TOP	画面中心
CBS-SHC60H4/4CL	PN-C605B	2120	1700	1720	1300
CBS-NDS65H4/4CL	E651-T	2050	1620	1850	1420
CBS-SHC70H4/4CL	PN-C705B	2090	1600	1890	1400

STEP.2 スタンドディスプレイを取り付ける

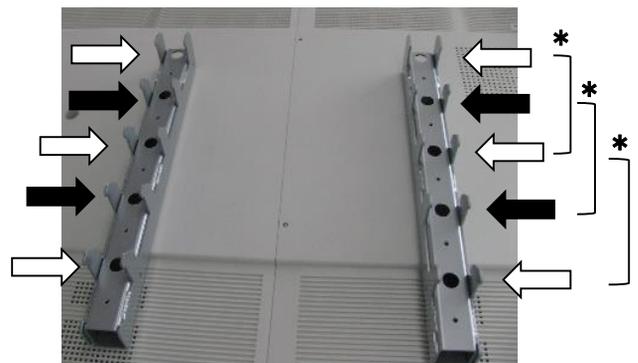
2. ディスプレイへのモニターアングルの取り付け



① 「PN-C705B、E651-T」への
取付け位置 (W400 x H400)



② 「PN-C605B」への取付け位置
(W400 x H200)



●「PN-C705B」の場合
→M6 x 15 ネジを使用

●「E651-T」の場合
→M8 x 20 ネジを使用

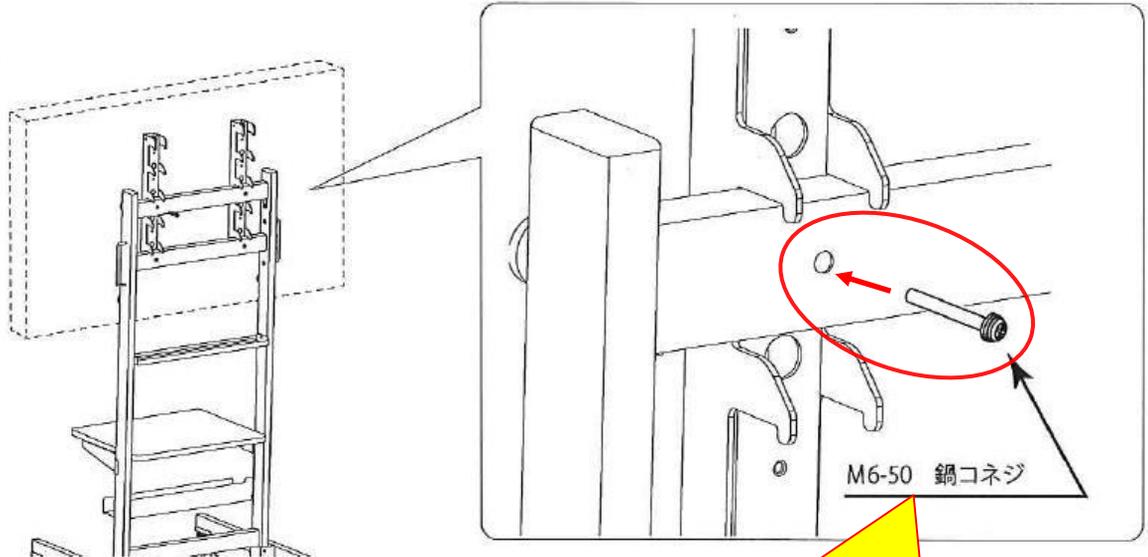
●「PN-C605B」の場合は
→M6 x 15 ネジを使用

* ②では取付方は3通り選べます

! ディスプレイ付属のネジは使用せず、スタンドに付属のネジを使用してください。

STEP.2 スタンドへディスプレイを取り付ける

3. スタンドへのディスプレイの取り付け



落下防止用ネジです。4箇所確実に取り付けてください。

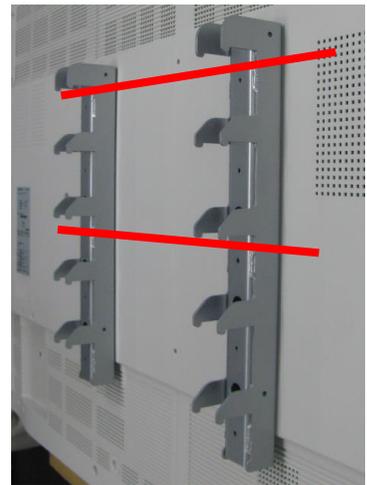
■モニタースタンドへの取付け……3パターンでの取り付けが可能です



<Highポジション>



<Midポジション>

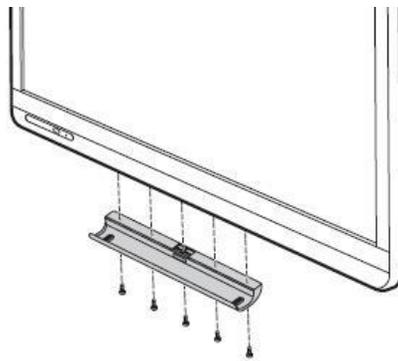


<Lowポジション>

STEP. 2 スタンドヘディスプレイを取り付ける

4. トレーを取り付けます (PN-C605B、PN-C705Bのみ)

トレーを、トレー取付ネジM3
(附属)5個で固定します。



5. シリアルNo.を記録する



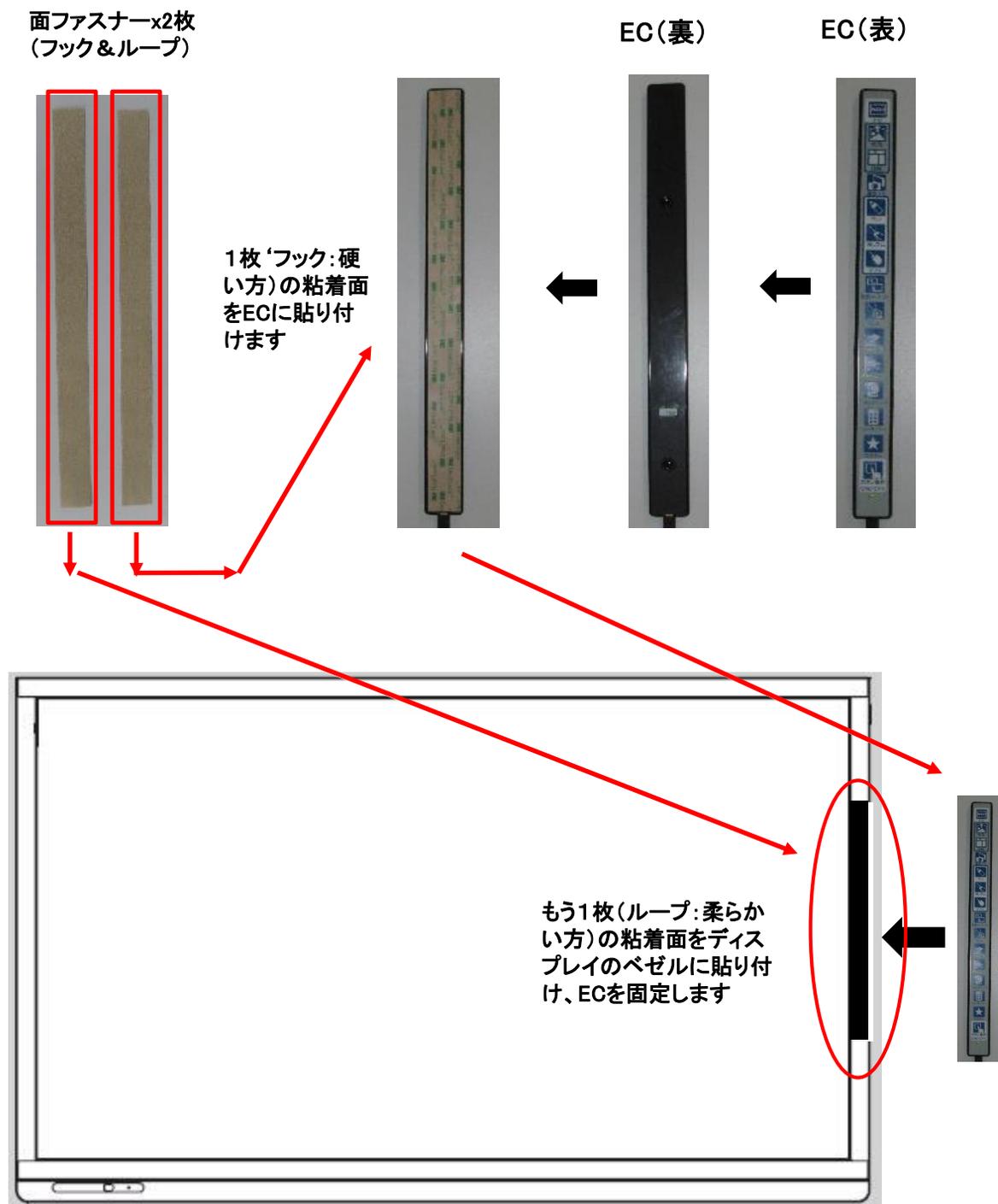
ディスプレイのシリアルNo.を、
チェックリストに記録します。
機種によってシリアルNo.シール
が貼ってある位置は異なります。



STEP. 3 イージーコントローラーを取り付ける

1. ECをディスプレイに取付ける

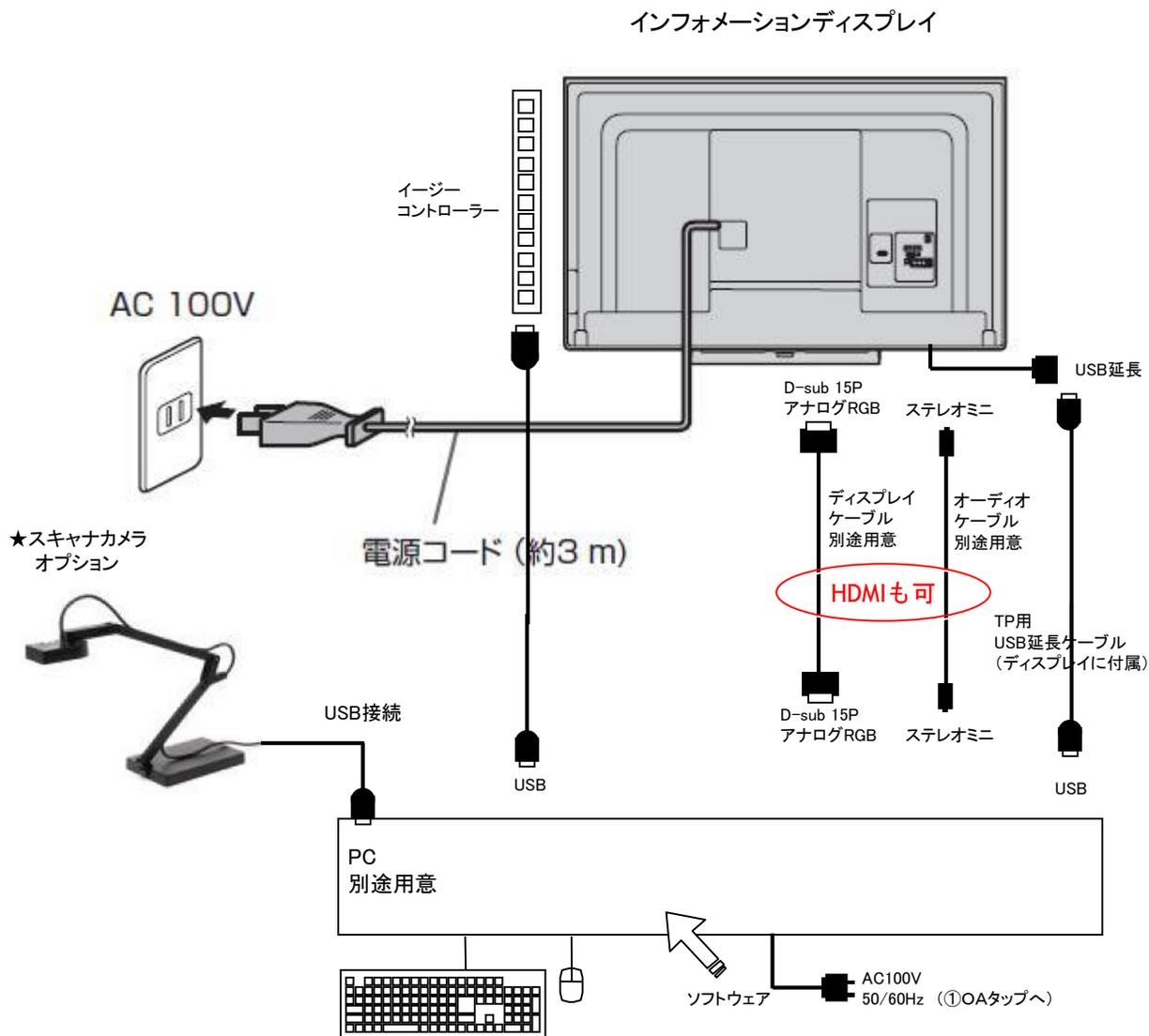
EC(イージーコントローラー)「T-K6064」「T-K6065」の取り付けには、同梱されている面ファスナーを使用します。



* ECは、電子黒板の状況によっては、画面の左側に付けた方が使いやすい場合もあります。事前にユーザーに取付位置を確認してください。

STEP.4 結線作業

接続イメージ（お客様の環境により異なる場合があります）



* PCへ結線する際、線長が余る場合は、ケーブルクランプ等で束ね、スタンドの移動時に引きずらないようにスタンドの支柱に固定してください。

STEP.5 仕上げ作業

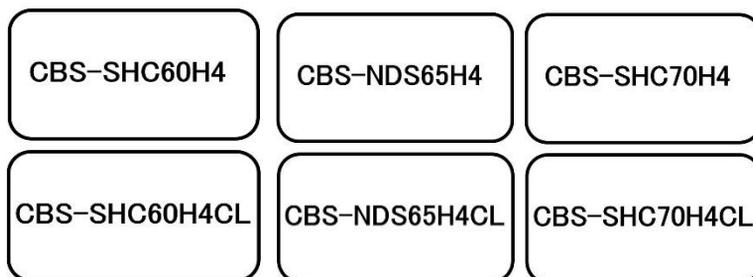
4. コーシオンシール一式を貼る



「型番シール」は、機器の梱包箱に貼り付けてある型番シールを確認の上、使用してください。

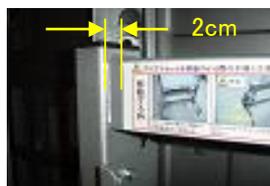
	名称	数量	チェック
1	型番シール	1	
2	移動時の注意シール	1	
3	棚板コーシオンシール	2	
4	ON・OFFシール	2	
5	あぶない教示ラベル	2	

『型番シール』は、キャリアブルスタンドに同梱されています。



* 該当する型番シールのみ貼り、使用しなかった型番シールは、お客様に渡さず破棄してください。

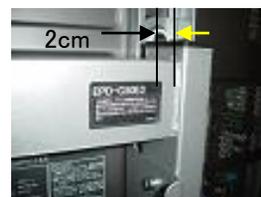
『移動時の注意シール』
『設置コーシオンシール』
背面上側梁の左端から
2cmの場所に合わせて上
下中心に貼ります。



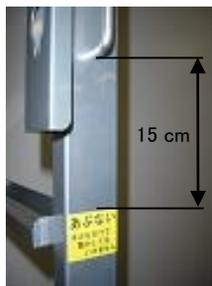
設置コーシオンシール 型番シール
移動時の注意シール



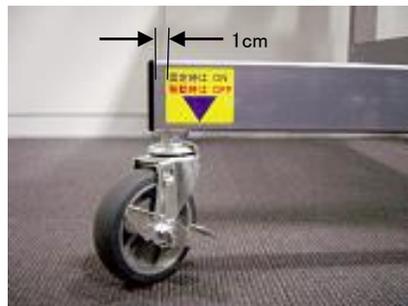
『型番シール』
背面上側梁の右端から
2cmの場所に合わせて
上下中心に貼ります。



『あぶないシール』 x 2枚
スタンド支柱外側にある取っ
手の下15cmの位置に貼ります。
(両側の柱にケーブルで
隠れないように貼ります。)



『ON/OFF シール』 x 2枚
脚の手前外側、金属部先端から
1cm、上下中心に貼ります。
反対側の脚にも貼ります。 前



『棚板コーシオンシール』
x 2枚(内一枚は追加棚用)
棚板の右手前側の角から
15mmの位置に貼ります。



STEP.6 組立て工程のまとめ

1. ディスプレイの設定を行う



必要に応じてディスプレイの設定を行ってください。（不要な場合もあります。）
詳細な設定は、各ディスプレイの取扱説明書をご覧ください。

2. 付属品類の確認



各付属品をまとめ、お客様に渡してください。

3. 「チェックリスト」項目の確認をする



コーションシールセットに同封の「チェックリスト」中の各項目を確認してください。

（補足） インストール作業について



インストール作業時の注意事項

インストール作業は、Administrator権限のあるユーザーにてログインしておこなってください。
※Administrator権限がないと正常にインストールできません。

瞬快やHDD KEEPER等の環境復元システムをご利用の場合、復元システムを停止してから作業を実施してください。
※複数ユーザーでご利用の場合は、ご利用ユーザーで動作確認を実施してから復元システムを開始させてください。

インストール作業で利用するインストール用CD-ROMは以下のいずれかとなります。

- ・ 「CB-Link SV」
- ・ 「xSync Classroom」



インストールについて

■CB-Link SVの場合

インストール手順書は以下「CB-Link SV」のディスクの中にあります。

<ディスク内>
「Toos（納入業者用）¥設置手順書¥設置手順書インストール編.pdf」

※設置手順書インストール編.pdfにはパスワードがかけられています。パスワードについては、弊社担当の営業にご確認ください。

■xSync Classroomの場合

パッケージに同梱されている手順書を参考に作業をおこなってください。